しんりんくみあいだより

Vol.38
2022年
8月号

かが森林組合

巨木シリーズ 加賀市山中温泉荒谷町 (荒谷神社シダレザクラ)

JForest
かが森林組合

SGEC
SGEC/31-21-1326

ホームページアドレス
http://www.kaga-forest.or.jp

本所・小松支所／〒923-0181 石川県小松市長谷町ヨ244番地 TEL(0761)46-1341・FAX(0761)46-1177 050 050-3802-2464
E-mail : komatsu@kaga-forest.or.jp

加賀支所／〒922-0831 石川県加賀市幸町2丁目90番地 TEL(0761)72-0592・FAX(0761)72-0342 050 050-3533-3417
E-mail : kaga@kaga-forest.or.jp

白山支所／〒920-2321 石川県白山市吉野ケ6番地 TEL(076)255-8930・FAX(076)255-8931 050 050-3385-2045
E-mail : hakusan@kaga-forest.or.jp

辰口出張所／〒923-1224 石川県能美市和気町い19番地 TEL(0761)52-0456・FAX(0761)52-0457 050 050-3333-6201
E-mail : tatukuti@kaga-forest.or.jp

那谷工場／〒923-0336 石川県小松市那谷町金1番地 TEL(0761)65-7300・FAX(0761)65-7301 050 050-3649-7387
E-mail : nata@kaga-forest.or.jp

ごあいさつ

代表理事組合長　片山 健二

先般6月4日、能美市の石川ハイテク交流センター大会議場において令和4年度通常総代会が開催され、対面では3年ぶりとなる多数の総代さん出席のもと提出した議案がすべて承認可決されました事をまずご報告させていただきます。

当日は議案審議の前に、日頃より事業の推進と組合員の取りまとめにご尽力いただいております3名の林産組合長さんと1つの林産組合を表彰させていただきました。併せて、この度役員を退任されました田中相談役には永年のご功績に対し感謝状と記念品をお送りいたしました。

さて近年の当組合の状況ですが、将来を見据え安定した組合運営と組合員へのサービス向上に向け、取り組みを強化しています。

一つは集落単位など、できるだけ多くの組合員と一緒に行う皆伐・再造林の取り組みです。高性能林業機械の活用と路網開設により効率的に木材の伐採・搬出を行い、再造林とその後の下刈りもセットにして地元材の安定供給と持続可能な森林経営を行いながら、組合員への還元額のアップを目指します。

二つには管内各地から那谷工場に集められた地元材を、市売り、工場製材用、ベニヤ工場への直送、木質バイオマスチップの生産など品質に応じ余すことなく利用する有利販売の推進です。

ウッドショックの影響などで木製品の価格が上昇しており、那谷工場で生産する製材品についても販売価格を大幅に見直しました。これにより那谷工場の経営改善と組合員への還元額のアップを図ってまいります。

令和3年度の組合事業ですが販売・加工部門では、木材・製材品価格の上昇や有利販売に取り組んだ結果、前年比5%増となりました。

森林整備部門では、花粉発生源対策事業を活用した皆伐・再造林に積極的に取り組むとともに集団間伐や広葉樹整備、荒廃竹林の整備を計画的に推進し昨年並みの売り上げを確保しました。

事業全体では、総売上　8億7千万円と昨年度に比べ若干のマイナスとなりましたが効率的な事業運営で経費を削減した結果、総利益が前年比8．6%増の2億9千万円となり、当期剰余金は3千2百万円余を計上することができました。

剰余金については今後の事業展開に備え、任意の積立金として積み立てると共に、少しでも組合員の皆様に還元できるよう出資配当を1．5%から2%にアップさせていただきました。

組合としては、今後も森林・林業に対する追い風を最大限に生かし、中期経営計画で掲げた様々な経営改善に取り組み、収益性の向上を図ると共に将来を見据えた新たな取り組みにもチャレンジしながら、皆様から安心して森林の経営や木材の販売を任せられる組織となれるよう努めてまいります。

最後に日頃より当組合の運営にご理解とご指導いただいております県・市をはじめ関係諸団体、そして事業のとりまとめにご尽力をいただいております総代・林産組合長の皆様に感謝申し上げます。

通常総代会が開催されました

開催日　　令和４年６月４日　（土）
場所　　石川ハイテク交流センター
総代総数　　２５０名
本人出席　　９２名
代理人出席　　３名
書面議決　　１１３名
議長　能美市大口町　広瀬　義春 様

提出議案

第１号議案　令和３年度　業務報告等承認の件
第２号議案　令和４年度　事業計画を定める件
第３号議案　令和４年度　役員報酬を定める件
第４号議案　令和４年度　貸付金最高限度及び債務保証最高限度を定める件
第５号議案　令和４年度　借入金最高限度を定める件
第６号議案　JFoestかが森林組合ビジョン2030について
第７号議案　令和４年度　余裕金預入先承認の件

全ての議案について、いずれも原案通り可決・承認を頂きました。
総代の皆様には、お忙しい中、ご出席いただき有り難うございました。

臨席者

能美市長	井出　敏朗　様
石川県南加賀農林総合事務所所長	金子　直太　様
石川県南加賀農林総合事務所森林部長	藤波　孝己　様
石川県石川農林総合事務所林業振興課課長	川野　健吾　様
小松市産業未来部農林水産課課長	山崎　由裕　様
加賀市経済環境部農林水産課課長	山岸由紀夫　様
能美市産業交流部次長兼農林課課長	米多　武照　様
白山市産業部森林対策課課長	尾田　健一　様
石川県森林組合連合会代表理事専務	森本　　茂　様

表彰者名簿

会場では功績があった個人、団体の方々への感謝状の贈呈がありました。

小松市麦口町	中田　憲政　様
岩本町林産組合	南　　優二　様
加賀市直下町	福島与志弘　様
白山市別宮出町	山岩　長清　様
小松市金平町	田中　隆平　様

小松市麦口町
中田　憲政　様

岩本町林産組合
南　　優二　様

加賀市直下町
福島与志弘　様

白山市別宮出町
山岩　長清　様

小松市金平町
田中　隆平　様

役員の改選が行われ、下記の方々が新役員に就任されました

第９代役員名簿

任期：令和4年総代会～令和7年総代会

選挙区	地区	役職	氏名	期
白山	鶴来	代表理事組合長	片山（かたやま） 健二（けんじ）	3期目
辰口	東部	副組合長理事	谷本（たにもと） 安尚（やすなお）	3期目
加賀	南部	上席理事	福島（ふくしま） 与志弘（よしひろ）	1期目
山中	河南	上席理事	荻原（おぎはら） 明（あきら）	3期目
小松	西尾	上席理事	四ツ目（よつめ） 圭吾（けいご）	2期目
加賀	西部	理事	山田（やまだ） 登（のぼる）	1期目
加賀	東部	理事	北出（きたで） 和夫（かずお）	1期目
山中	西谷	理事	口出（くちで） 幸寛（ゆきひろ）	3期目
山中	東谷	理事	上出（かみで） 優（まさる）	1期目
小松	新丸	理事	堀口（ほりぐち） 明弘（あきひろ）	2期目
小松	金野	理事	橘（たちばな） 英利（ひでとし）	2期目
小松	粟津	理事	田中（たなか） 正樹（まさき）	1期目
小松	東部	理事	一川（いちかわ） 政之（まさゆき）	3期目
小松	大杉谷	理事	竹山（たけやま） 秀樹（ひでき）	1期目
白山	吉野谷	理事	田畑（たばた） 政行（まさゆき）	2期目
白山	鳥越	理事	中田（なかだ） 宗隆（むねたか）	3期目
白山	尾口	理事	玄知（げんち） 保（たもつ）	4期目
白山	白峰	理事	山岸（やまぎし） 祐一（ゆういち）	6期目
全区	有識者	理事	辻橋（つじはし） 義信（よしのぶ）	1期目
白山	河内	代表監事	立川（たつかわ） 隆洋（たかひろ）	2期目
加賀	中部	監事	西上（にしがみ） 純一（じゅんいち）	1期目
山中	旧町	監事	山根（やまね） 真一（しんいち）	1期目
小松	那谷	監事	吉村（よしむら） 浩一（こういち）	1期目
辰口	南部	監事	中嶋（なかじま） 敏一（としかず）	1期目
全区	有識者	監事	朝日（あさひ） 学（まなぶ）	1期目

なお、今回の改選で岩村副組合長理事、宮永上席理事、田中相談役、下口谷理事、高橋理事、山本理事、土田理事、中出代表監事、表監事、小谷監事、畑中監事が退任されました。任期中は組合運営にご尽力いただき、ありがとうございました。

森林バンクについて

平成31年4月から森林経営管理制度が始まりました。

森林経営管理制度では、経営管理が行われていない森林について、市町村が森林所有者の委託を受け経営管理することや、意欲と能力のある林業経営者に再委託することにより、林業経営の効率化と森林の管理の適正化を促進します。

意向調査をせずに、ある程度境界がわかる森林について「申出」による間伐も出来ます。

○「申出タイプ」の間伐までの流れ

① 森林の所在を記した申出書を提出する。
② 土地の境界明確化状況の再確認。
③ 経営管理権集積計画を作成する。
④ 森林所有者に確認を取る。(確認書の提出)
⑤ 経営管理集積計画の公告(１～３ヶ月程度)
⑥ 間伐の実施。(原則として未利用間伐)

※森林組合で書類作成をお手伝いします、ご相談下さい。

市	町名	事業種類	事業量:ha		
			令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度予定
小松市	西俣町	意向調査	51.91(R1)122.50(R2)		
		集積計画(境界管理)		13.80	50.00
		森林整備			6.00
	丸山町	森林整備(申出ﾀｲﾌﾟ)		0.74	
	粟津町	森林整備(申出ﾀｲﾌﾟ)		0.77	
	大杉町	森林整備(申出ﾀｲﾌﾟ)		1.52	
加賀市	坂下町	集積計画(境界管理)		15.53	15.00
	生水町	意向調査	144.73		
	小杉町	意向調査	195.27		
	宇谷町	森林整備(申出ﾀｲﾌﾟ)	1.38		
能美市	和佐谷町	意向調査	131.00(R1)		
		集積計画(境界管理)	54.04	20.40	15.00
		森林整備		7.81	15.00
白山市	野地町	意向調査	47.44(R1)		
		集積計画(境界管理)	38.72		
		森林整備		6.20	10.00
	五十谷町	意向調査		16.03	
		集積計画(境界管理)			
		森林整備			
	意向調査		692.85	16.03	0.00
	集積計画(境界管理)		92.76	49.73	80.00
	森林整備		1.38	17.04	31.00

Ｊforestかが森林組合ビジョン2030にて以下の目標設定を行いました

目標設定

			令和２年度 現状	令和７年度 目標	令和12年度 目標	備考
基本情報	職員数（現場技能者除く）		37人	42人	44人	◇
	現場技能者数		0人	2人	6人	◇
数値項目	新植面積		1ha	60ha	90ha	◆
	間伐面積	切捨	ha	ha	ha	◆
		利用	127ha	80ha	80ha	◆
	主伐面積		14ha	60ha	90ha	◆
	林産事業量	主伐	11,939m3	44,000m3	65,000m3	◆
		間伐	13,494m3	4,000m3	4,000m3	◆
	販売事業量		26,946m3	48,000m3	69,000m3	◆
	林産・販売事業量のうち連合会を通じた販売量		8,783m3	21,600m3	34,500m3	◆
	森林施業プランナー認定者数		9人	13人	16人	◇
	森林組合監査士資格取得者数		2人	4人	7人	◇
	休業４日以上死傷病発生人数		0人	0人	0人	◆
	事業利益		27,200千円	33,500千円	42,700千円	◆
	経常利益		30,600千円	36,500千円	45,700千円	◆
	当期剰余金		20,300千円	25,550千円	31,990千円	◆
取組有無項目	常勤理事の設置		1人	1人	1人	◇
	若年層（60歳未満）理事の就任		3人	5人	8人	◇
	女性理事の就任		0人	2人	4人	◇
	ホームページ（SNS含む）の運用		◎	◎	◎	◇
	森林経営プランナーの設置		0人	3人	9人	◇
	SDGs宣言の実施		－	◎	◎	◇

※◆の項目は当該年度実績、◇の項目は当該年度末時点の実績を示す。例えば「森林施業プランナー認定者数」は当該年度に認定を取得した人数ではなく、当該年度末に在籍している認定プランナーの数となる。

※「休業４日以上死傷病発生人数」は全国統一でゼロを目標とする。「事業利益・経常利益・当期剰余金」は黒字決算を目標とし、数値目標の設定は行わない。

※取組有無項目については当該年度末において実施済の場合○とする。 ただし、「常勤理事の設置」については、代表理事の場合◎、代表権の無い理事の場合○とする。また、「ホームページ（SNS含む）の運用」については、１年以内に更新している場合◎、更新されていない場合○とする。

※「SDGs宣言の実施」及び「森林経営プランナーの設置」は令和３年度以降の取組のため令和２年度の実績はなし。

人事異動について

昇進（４月）	境界管理室	松下技師が係長に昇進しました。
	小松支所	北村課長が支所次長に昇進しました。
	加賀支所	石村主任が係長に昇進しました。
	加賀支所	向出技師が主任に昇進しました。
	加賀支所	中出主事が主任に昇進しました。
	白山支所	上田課長が支所次長に昇進しました。
	那谷工場	大林課長補佐が課長に昇進しました。
	那谷工場	宅本主任が係長に昇進しました。
	那谷工場	宮野技師が主任に昇進しました。
異動（４月）	加賀支所	辻部長が加賀支所次長と兼務になりました。
新規（４月）	小松支所	業務課技師に川上真幸を採用しました。
	那谷工場	加工課技師に松本恵太を採用しました。
退職（３月）	小松支所	小川技師が本人の都合により退職されました。

常勤役員

代表理事組合長　片山健二

赤色昇進（異動）　青色異動　緑色新規

本所

参事	辻橋義信
総務部長	土山誠
業務部長	辻智之
総務課係長	東奈津子

境界管理室

課長	青木崇
係長	松下孝規
技師	林高弘
技師	開地陸

電力事業室

室長	奥村一真
(兼)業務課課長	八幡一彦
(兼)業務課係長	石村峻進

小松支所

支所長	森本修
支所次長	北村里外史
業務課技師	栄大地
業務課技師	新木涼太
業務課技師	川上真幸
総務課係長	田中まさき
総務課主事	土用下美沙子

加賀支所

支所長	南謙吾
(兼)支所次長	辻智之
業務課係長	石村峻進
業務課主任	向出壮
総務課主任	永田友理
総務課主任	中出まどか

白山支所

支所長	馬場裕幸
支所次長	上田雅樹
業務課課長	八幡一彦
業務課技師	向井和樹
総務課係長	國見美智子

辰口出張所

(兼)出張所長	森本修
臨時事務員	安土久仁子

那谷工場

工場長	田中賢作
販売課技師	西上祐喜
(兼)総務課係長	東奈津子
(兼)総務課主事	土用下美沙子
副工場長	田中力
販売課課長	大林英賢
販売課係長	宅本憲太郎
加工課主任	宮野健吾
加工課技師	横江良太
加工課技師	中村達也
加工課技師	谷口卓也
加工課技師	松本恵太
作業員	上田進
作業員	西暁彦

職員紹介

松本　恵太

はじめまして、４月１日より那谷工場に配属となりました松本恵太と申します。とても体力を使う仕事ですが、私はハンドボールをずっとしてましたので、その体力と元気を活かして頑張ります。

組合員様のため、お客様に良質な木材を供給できるよう一つ一つ確実に覚え頑張りますので、よろしくお願いいたします。

川上　真幸

今年の４月より、小松支所に配属となりました川上真幸です。
今は先輩方から組合としての仕事や山に対する知識を一から教わっております。
まだまだ未熟者ではありますが、これから組合職員として精一杯努力していきますのでよろしくお願い致します。

総合貸借対照表

（単位：円）　　令和4年 3月31日現在

科目	金額	科目	金額
資産の部		**負債の部**	
流動資産		流動負債	
1 現金	628,646	1 買掛金	10,642,080
2 預金	84,357,918	2 短期借入金	30,000,000
3 受取手形	0	3 未払金	78,988,535
4 売掛金	32,544,608	4 未払法人税等	15,200,000
5 未収金	229,133,457	5 前受金	9,614,440
6 棚卸資産	43,355,807	6 預り金	14,265,160
7 林産勘定	87,740,966	7 仮受金	74,156,091
8 加工勘定	0	流動負債合計	232,866,306
9 治山勘定	0		
10 造林勘定	20,880,112		
11 病害虫防除勘定	0		
12 前渡金	863,004		
13 立替金	74,830		
14 差入保証金	137,390		
15 仮払金	0		
16 雑資産		固定負債	
① 県森連預け金	830,340	1 長期借入金	37,072,000
② 出資予約	0	2 農林漁業資金借入	
流動資産合計	500,547,078	3 退職給付引当金	34,398,420
		4 役員退任慰労引当金	1,800,000
有形固定資産		固定負債合計	73,270,420
1 建物	56,009,297	負債合計	306,136,726
2 建物附属設備	4,301,371		
3 構築物	13,792,345		
4 機械装置	166,449		
5 車両運搬具	333,357		
6 工器具備品	840,961		
7 土地	262,518,944		
8 森林			
① 所有林	7,424,622	**純資産の部**	
② 分収林	6,110,226	組合員資本	
有形固定資産合計	351,497,572	1 出資金	288,971,500
無形固定資産		2 利益剰余金	
1 水道施設利用権	1,172,273	法定準備金	135,500,000
2 電話加入権	408,240	任意積立金	119,000,000
無形固定資産合計	1,580,513	作業道補修積立金	5,911,727
		修繕積立金	6,468,360
外部出資		施設整備積立金	7,000,000
1 系統出資金	56,580,000	3 当期未処分剰余金	59,475,850
2 系統外出資金	18,259,000	当期剰余金	32,365,534
外部出資合計	74,839,000	前期繰越剰余金	25,636,536
		特別積立金取崩額(目的内)	1,473,780
その他の固定資産			
1 農林漁業資金貸付		資本合計	622,327,437
① 造林貸付金	0	純資産合計	622,327,437
② 林道貸付金	0		
その他の固定資産合計	0		
固定資産合計	427,917,085		
資産合計	928,464,163	負債・純資産合計	928,464,163

損益計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

科目	金額
Ⅰ 事業総損益	
1 事業総収益	870,421,774
2 事業総費用	572,486,421
事業総利益	297,935,353
Ⅱ 事業損益	
1 人件費	189,943,978
2 旅費・交通費	4,098,665
3 事務費	9,123,539
4 業務費	3,365,970
5 諸税負担金	17,638,647
6 施設費	28,261,493
7 雑費	3,534,427
事業管理費計	255,966,719
事業利益	41,968,634
Ⅲ 経常損益	
1 事業外収益	8,258,598
2 事業外費用	4,280,644
事業外損益	3,977,954
経常利益	45,946,588
Ⅳ 特別損益	
1 特別利益	2,788,952
2 特別損失	1,170,006
特別損益	1,618,946
税引前当期剰余金	47,565,534
法人税等	15,200,000
当期剰余金	32,365,534
前期繰越剰余金	25,636,536
作業道積立取崩	1,473,780
当期未処分剰余金	59,475,850

剰余金処分案

科目	積算内訳		小計	合計
Ⅰ 当期未処分剰余金				59,475,850
Ⅱ 任意積立金取崩額				
Ⅲ 剰余金処分額				
1 法定準備金	当期剰余金の5分の1以上		6,500,000	
2 任意積立金				
作業道補修積立金			2,000,000	
保育費用積立金			2,300,000	
修繕積立金			10,000,000	
施設整備積立金			10,000,000	
3 出資配当金	払込済出資金の２％		5,779,430	36,579,430
Ⅳ 次期繰越剰余金				22,896,420

これまで出資配当金は払込済出資金の1%でしたが、昨年は1.5%、今回は2%とさせていただきました。